

教科	理科
単元名	植物の発芽と成長

指導のポイント

○自ら考えを持てるように、考えるための材料(情報)を整理し、自分たちの実験の結果に対して「なぜ」という言葉を追加することで、考える方法を身につけさせていく。

(例) インゲンマメは水・空気・適当な温度で発芽した。→「なぜ」養分もないのに発芽できたのだろう。→子葉がしぼんでいる。(情報)→「なぜ」しぼんだのだろう。→中に入っているものが使われた。→「なぜ(何に)」使われたのだろう。→発芽ではないか。→発芽のための養分は子葉にあったのではないか。